

みちからまちを変えていく！

人中心のカーボンニュートラルストリート「御堂筋」

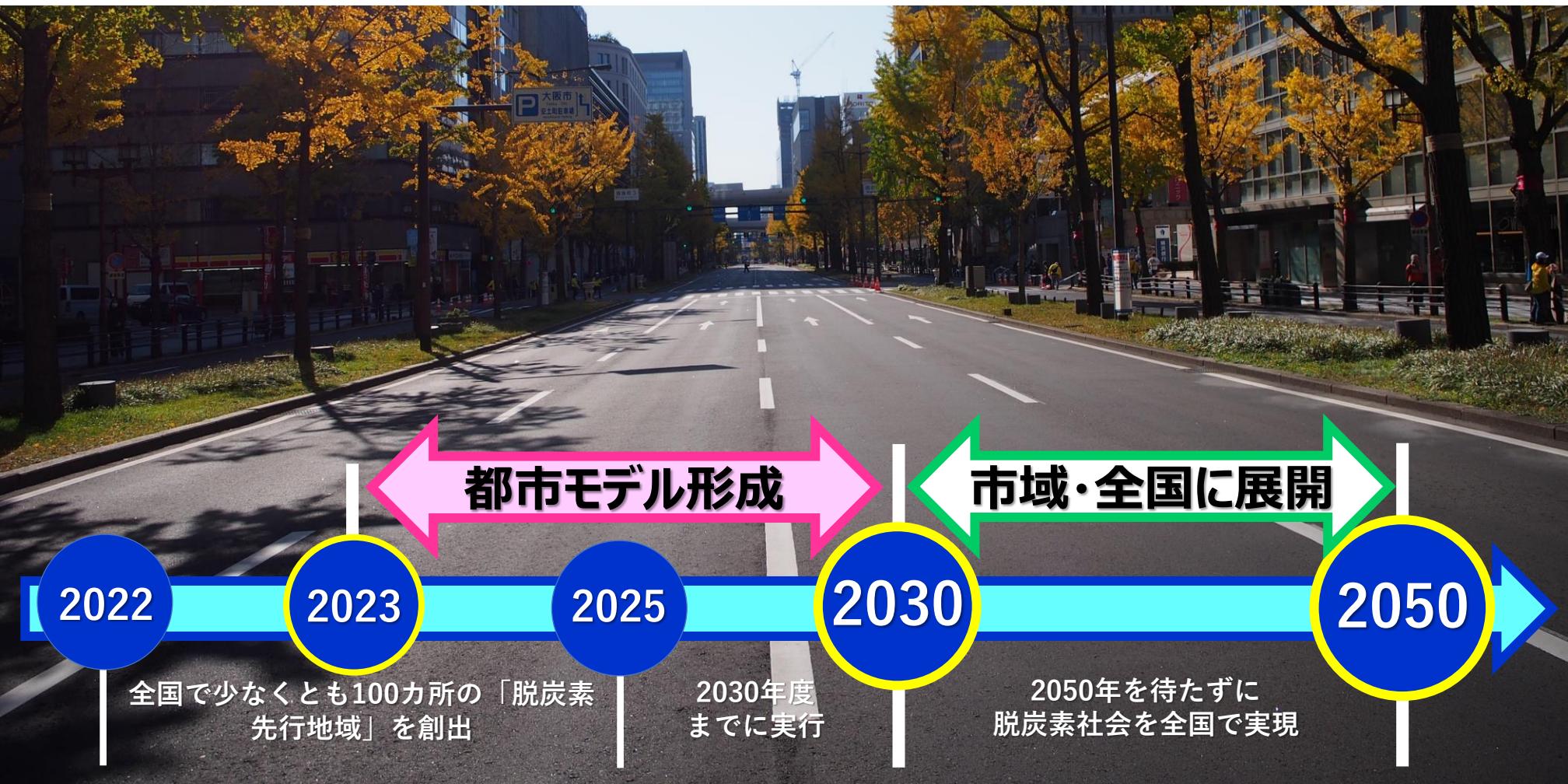
～人・モノ・資金・企業・情報を呼び込む持続可能な都市エリアの創出～

官民一体で

2030年度までの

CO₂排出の実質ゼロに取り組みます

※民生部門の電力消費に伴うCO₂排出の実質ゼロ



御堂筋エリアは「脱炭素先行地域」です
(令和5年11月環境省選定)



詳細はこちら



OSAKA CITY
大阪市

BELOVED STREET MIDOSUJI
御堂筋まちづくり
ネットワーク

FOURE

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



問い合わせ先：大阪市環境局環境施策部環境施策課（エネルギー政策グループ）

TEL：06-6630-3483 FAX：06-6630-3580

取組の全体像

対象エリア	御堂筋エリア（大阪市中央区）
主なエネルギー需要家	オフィスビル38施設、大阪市役所本庁舎
大阪市と共同で提案を行った団体	一般社団法人御堂筋まちづくりネットワーク 一般社団法人再生可能エネルギー地域活性化協会（FOURE）

○業務集積地区である御堂筋エリアにおいて、車から人中心のみちへの**道路空間再編**に合わせて、自立・分散型電源の導入等による**業務継続地区(BCD)**の構築や「サステナブル建築物等先導事業」（国土交通省）を活用した建物のZEB化により、脱炭素の取組との相乗効果から**魅力的な都市の歩行空間の形成と災害時のレジリエンス向上**を図ります。

○市内の住宅や小中学校からの再エネ供給、さらに一般社団法人再生可能エネルギー地域活性化協会（FOURE）等と連携して全国の**再エネ電源が立地する地域にも利益をもたらす**新たな再エネ調達スキーム等により、再エネ確保が難しい大都市中心市街地での脱炭素化を推進します。

○大阪・関西万博の開催を契機に、脱炭素先行地域の取組を持続可能な都市の新たなモデルとして**国際社会に発信**することで、世界規模での都市間競争に打ち勝つブランド力の向上を目指します。

CO₂排出の実質ゼロに向けた取組

徹底した省エネ

- ZEB化、高効率空調やLED照明への更新等



最大限の再エネ導入・活用

御堂筋エリアに様々な再エネ電気を供給

- 御堂筋エリア内

- ・ 太陽光発電（窓ガラス一体型等）



- 大阪市内

- ・ 住宅や小中学校等の太陽光発電
- ・ 下水処理場の消化ガス発電
- ・ 廃棄物発電（自己託送）



- ・ 湾岸部の太陽光発電（メガソーラー）
- ・ バイオマス発電（剪定枝を活用）

- 大阪市外

- ・ 全国の再エネ電源（地域間連携）※支援も同時実施



民生部門電力以外の取組

- 道路空間再編
- エネルギーの面的利用
- ビルの屋上・沿道緑化
- にぎわいの創出



実質ゼロのイメージ

